

市町老連会長研修会

県老連懸案事項「単位クラブ補助金を活用した新規会員獲得」に関する情報・意見交換

6月5日～6日の2日間、神戸市中央区のホテルを会場に、市町老連会長研修会が開催され、各市町老連の会長・スタッフほか43名が参加しました。

1日目は、県老連の事務局長から、本年度県老連の最大の懸案事項である「単位クラブ補助金を活用した新規会員獲得」の実績についての基調報告が行われ、午後からは、この基調報告に基づき、各会長が9つのグループに分かれ、それぞれの地域における新規会員獲得の実状や問題点等が深掘りされ、兵庫県への実績報告・来年度以降の単位クラブ補助金に関する要望概要が検討されました。

2日目は、音楽療法士の佃誉子先生の指導のもと、全員で、懐かしい歌曲や童謡と一緒に歌ったり、世界の珍しい楽器をみんな

で演奏するなど、認知症予防に大きな効果があるとされる「音楽療法」の実演を楽しんだ後、フレンドリー情報センター

の西尾ニュースポーツ指導員の指導を受けながら、「モルック」の模擬試合に臨みました。



わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています